

令和 7 年度
屋外競技場施設グループ管理運営業務報告書
(事業報告書)

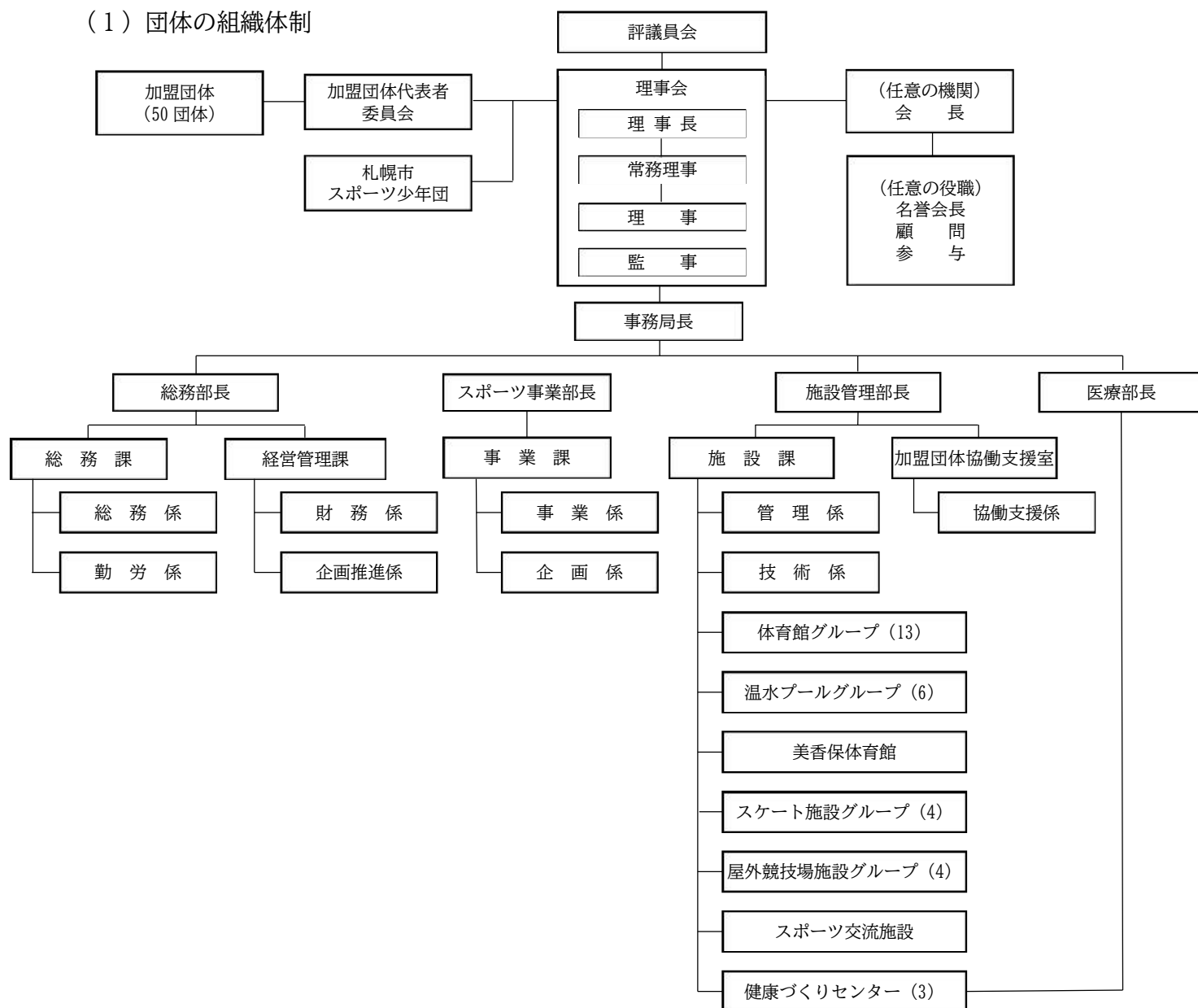
札幌市屋外競技場施設グループ指定管理者
一般財団法人札幌市スポーツ協会

目 次

1	総括管理運営業務	2
	(1) 団体の組織体制	2
	(2) 職員の採用	2
	(3) 研修の実施状況	4
	(4) 運営協議会の実施.....	7
	(5) 収支報告	8
	(6) セルフモニタリングの実施状況	8
2	施設・設備の維持管理に関する業務	10
	(1) 防災業務	10
	(2) 事故対応に関する業務	10
	(3) 清掃業務	11
	(4) 警備業務	11
	(5) 設備維持管理及び保守点検	11
	(6) 設備運転管理業務.....	11
	(7) 修繕対応状況	12
3	事業の計画及び実施に関する業務	12
	(1) 施設を戦略的に活用した事業	12
	(2) 市民サービス向上.....	20
	(3) 障がい者スポーツの普及	21
4	施設の利用に関する業務.....	22
	(1) 施設利用者数	22
	(2) 種目別利用実績	22
5	自主事業の実施状況	23
	(1) 新たな自主事業の実績	23

1 総括管理運営業務

(1) 団体の組織体制



(2) 職員の採用

職 種	採用方法
総合運営職員 ・ 総合専門職員	【対 象】 在籍中の職務限定職員・契約職員 【選 考】 一次試験（筆記、論文試験、適性検査）：令和6年11月25日 二次試験（面接）：令和6年12月16日・17日・18日 【採用数】 総合運営職員4名、総合専門職員1名（令和7年4月1日採用） ※職務限定職員より転任
	【対 象】 在籍中の職務限定職員・契約職員 【選 考】 一次試験（筆記、論文試験、適性検査）：令和7年11月10日 二次試験（面接）：令和7年12月1日・2日 【採用数】 総合運営職員6名、総合専門職員1名（令和8年1月1日採用） ※職務限定職員より転任

職 種	採用方法
職務限定職員	【対 象】在籍中の契約職員 【選 考】面接・実技試験：令和7年2月4日・5日・9日 【採用数】運営職20名、作業職1名、水泳指導職2名（令和7年4月1日採用）
	【対 象】一般公募 ※一次募集 【選 考】一次試験（書類審査）：令和6年12月23日～12月25日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和7年1月11日 三次試験（面接・実技試験）：令和7年2月8日・9日 【採用数】運営職10名、作業職1名、水泳指導職1名（令和7年4月1日採用）
	【対 象】一般公募 ※二次募集 【選 考】一次試験（書類審査）：令和7年2月4日～2月7日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和7年2月22日 三次試験（面接・実技試験）：令和7年3月15日 【採用数】運営職4名（令和7年4月1日採用）
	【対 象】一般公募 ※追加募集 【選 考】一次試験（書類審査）：令和7年4月7日～4月10日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和7年4月26日 三次試験（面接）：令和7年5月10日 【採用数】運営職3名（令和7年6月1日採用） 運営職2名（令和7年7月1日採用）
	【対 象】一般公募 ※追加募集 【選 考】一次試験（書類審査）：令和7年8月12日～8月14日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和7年8月30日 三次試験（面接）：令和7年9月13日 【採用数】運営職3名（令和7年10月1日採用）
契約職員	【対 象】一般公募 【選 考】※一次募集 一次試験（書類審査）：令和7年7月14日 二次試験（面接）：令和7年7月22日 【選 考】※二次募集 一次試験（書類審査）：令和7年7月25日 【選 考】※三次募集 一次試験（書類審査）：令和7年9月2日 二次試験（面接）：令和7年9月8日 【選 考】※四次募集 一次試験（書類審査）：令和7年9月22日 【選 考】※五次募集 一次試験（書類審査）：令和7年10月24日 二次試験（面接）：令和7年10月27日 【採用数】1名（令和7年8月12日採用） 2名（令和7年11月1日採用）

(3) 研修の実施状況

① 基本研修

職位に応じた研修計画を基に、外部主催者による研修・講習会を受講するほか、内部講師による研修会を実施した。

ア 研修会・講習会受講実績

【施設職員】

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対 象	人数
1	新規採用正職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会 ／株式会社インソース	職務限定職員	5
2	コミュニケーション研修	学校法人産業能率大学	職務限定職員	10
4	認知症サポーター養成講座	北海道医療大学居宅介護支援事業所	職務限定職員	8
5	ウェブアクセシビリティ研修	有限会社リンクステージ	職務限定職員	1
6	チームワーク研修	株式会社インソース	総合職	2
7	教室事業研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	職務限定職員	2
8	後輩指導力の向上研修	北海道職業能力開発促進センター	総合職	1
9	マネジメント・人材育成研修	株式会社インソース	係長職	1
10	30歳代向けキャリアデザイン研修	株式会社パソナ	総合職	2
11	評価者研修	株式会社インソース	課長職	1
12	トレーニングの基礎知識研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	職務限定職員	2
13	ビジネスマナー研修	株式会社インソース	職務限定職員	3
14	クレーム対応研修	株式会社インソース	職務限定職員	2
15	障がいのある方への対応研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	職務限定職員	5
16	40歳代向けキャリアデザイン研修	株式会社パソナ	総合職	2

【事務局職員】

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対 象	人数
1	財団・社団の理事・監事・評議員の変更手続き	全国公益法人協会	総合職	1
2	新規採用正職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会 ／株式会社インソース	総合職、職務限定職員	2
3	コミュニケーション・キャリアデザイン	株式会社パソナ	総合職	6

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対 象	人数
	研修			
4	コミュニケーション研修	学校法人産業能率大学	職務限定職員	2
5	認知症サポーター養成講座	北海道医療大学居宅介護支援事業所	職務限定職員	1
6	ウェブアクセシビリティ研修	有限会社リンクステージ	総合職	1
7	チームワーク研修	株式会社インソース	総合職	9
8	人材確保と定着のための戦略的アプローチ	キャリアバンク株式会社	係長職	1
9	教室事業研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	職務限定職員	1
10	人材確保支援セミナー	北海道ビジネスサポート	係長職、総合職	2
11	後輩指導力の向上研修	北海道職業能力開発促進センター	総合職	12
12	健康づくり講演会	全国健康保険協会	係長職	1
13	社会保険事務講習会	全国健康保険協会	総合職	1
14	マネジメント・人材育成研修	株式会社インソース	係長職	8
15	人材の定着力向上・育成セミナー	キャリアバンク株式会社	係長職、総合職	2
16	30 歳代向けキャリアデザイン研修	株式会社パソナ	総合職	12
17	評価者研修	株式会社インソース	課長職	3
18	トレーニングの基礎知識研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	職務限定職員	1
19	リーディング・エッジ・マネジメント・セミナー	株式会社ビジネスコンサルタント	部長職	1
20	ビジネスマナー研修	株式会社インソース	職務限定職員	1
21	障がいのある方への対応研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	職務限定職員	1
22	全国年金委員研修	北海道社会保険協会	課長職	1
23	たちまち美文字に～速習！大人のペン字	学校法人産業能率大学	総合職	2
24	Excel 2024 活用研修	学校法人産業能率大学	総合職	1
25	AI をビジネスに活かす	学校法人産業能率大学	総合職	1
26	1 から始める IT リテラシー超入門	学校法人産業能率大学	総合職	1

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対 象	人数
27	はじめて学ぶ会社の数字	学校法人産業能率大学	総合職	1
28	Outlook 徹底活用術	学校法人産業能率大学	係長職	2
29	情報分析と活用	学校法人産業能率大学	係長職	1
30	40 歳代向けキャリアデザイン研修	株式会社パソナ	課長職、係長職、総合職	12

イ OJT 実施状況

(単位:人)

施設名	実施日	研修・講習会名	人数
円山総合運動場	4 月 24 日	野球場整備について	8
	4 月 24 日	各車両の安全な操作方法及び簡易整備	8
	4 月 24 日	陸上競技用具の取り扱い及び点検	10
	4 月 24 日	消防訓練・避難訓練（1 回目）	10
	6 月 4 日	事故対応シミュレーション（災害時対応）	9
	6 月 4 日	接客・接遇研修	9
	7 月 5 日	情報セキュリティ研修	7
	11 月 10 日	普通救命講習	9
	12 月 19 日	除雪機取扱研修	16
	12 月 19 日	消防訓練・避難訓練（2 回目）	11
麻生球場	4 月 11 日	接客・接遇研修	3
	4 月 14 日	消防訓練・避難訓練（1 回目）	5
	4 月 20 日	野球場整備技術指導実務研修	9
	5 月 26 日	重機・作業機器（芝刈機等）の操作研修	4
	5 月 26 日	事故対応シミュレーション（傷病者、労務災害を含む）	4
	5 月 29 日	普通救命講習	4
	11 月 9 日	消防訓練・避難訓練（2 回目）	4
	3 月 7 日	OA システム研修(予約情報システム・受付システム)	5
	3 月 18 日	野球場整備技能研修	4
平岸庭球場	4 月 24 日	屋外大型テント設置方法研修	6
	4 月 24 日	事故対応シミュレーション（傷病者対応）	6
	5 月 7 日	接客・接遇研修	4
	5 月 7 日	身近な危機管理研修	4
平岸庭球場	5 月 23 日	消防訓練・避難訓練（1 回目）	7
	5 月 23 日	普通救命講習	8
	12 月 19 日	消防訓練・避難訓練（2 回目）	7
	12 月 19 日	除雪機操作講習	16

施設名	実施日	研修・講習会名	人数
厚別公園競技場	5月19日	消防訓練・避難訓練（1回目）	10
	5月19日	事故対応シミュレーション（傷病者対応）	10
	5月19日	接客・接客研修	10
	7月3日	普通救命講習	13
	12月19日	除雪機取扱研修	5
	12月19日	トレーニング器具取扱い研修	12
	2月24日	消防訓練・避難訓練（2回目）	13

② 専門研修

施設職員に必須とされる資格の取得及び更新とより高い水準の施設管理を実現するために必要な研修会・講習会を受講した。

ア 研修会・講習会受講実績（事務局含む）

No.	研修会・講習会名	主催者	対 象	人数
1	丸のこ等取扱作業従事者安全教育	CIC 日本建設情報センター	職務限定職員	1
2	刈払機取扱作業従事者安全衛生教育	（一社）建設業教育協会	職務限定職員	1
3	ビジネス能力検定3級	一般財団法人職業教育・キャリア教育財団	職務限定職員	8
4	テールゲートリフターの操作に係る特別教育	（一社）建設業教育協会	係長職、職務限定職員	3
5	小型車両系建設機械運転特別教育	コベルコ教習所北海道教習センター	職務限定職員	1
6	フォークリフト(1t未満)特別教育	コマツ教習所（株）北海道センタ	職務限定職員	2
7	第二種衛生管理者	公益財団法人安全衛生技術試験協会	課長職	1
8	障害者職業生活相談員	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構	係長職	2
9	安全運転管理者講習	北海道公安委員会	課長職	1

（４）運営協議会の実施

屋外競技場施設グループ各施設の適切な管理運営の推進及び管理運営に関わる業務水準・市民サービスの維持向上を図るうえで、必要となる事項を協議、報告するために運営協議会を年4回実施した。

同協議会は、「札幌市」及び「指定管理者」のほか、当協会が提供するサービスへの意見や提案をいただくため「利用者団体」及び公平な立場から意見や提案をいただくため「外部有識者」を加えた委員構成により開催した。

<報告事項>		
報告事項 (全日程共通事項)		① 四半期のスポーツ施設利用状況 ② 苦情・要望の分析報告 ③ 各施設の市民サービス向上や管理水準の維持向上に向けた取り組み ④ トップアスリート活用事業の状況 ⑤ スポーツ活性化・すそ野拡大事業の状況 ⑥ 次世代トップアスリート輩出事業の取り組み状況 ⑦ その他
<協議事項>		
第1回	令和7年 9月16日	指導者の確保と指導力の向上について
第2回	令和7年 11月21日	スポーツ教室における広報・PRについて
第3回	令和8年 2月3日	スポーツの活性化に向けた人口動態の変化への対応について
第4回	令和8年 3月24日	令和7年度における協議事項の総括
<協議会委員>		
・利用者団体：札幌市スポーツ少年団、札幌市中学校体育連盟、（一財）札幌市障がい者スポーツ協会、 当協会加盟競技団体 ・外部有識者：北翔大学、北海道新聞社 ・札幌市：スポーツ局スポーツ部部長 ・指定管理者：（一財）札幌市スポーツ協会 事務局各部長		

(5) 収支報告

収支決算書 別紙のとおり

- ・様式1 総括表
- ・様式2 収入
- ・様式3 支出
- ・様式4 人件費
- ・様式5 物件費

(6) セルフモニタリングの実施状況

① 調査実施内容

実施内容	件数	調査方法
利用者満足度調査	1,513件	選択肢形式の設問（プリコード形式）、一部自由記述式の質問紙による調査
HP問い合わせフォーム	38件	ホームページ専用入力フォームでのメールによる調査

② 利用者満足度調査

ア 調査件数

施設名	夏季	冬季
円山総合運動場	326 件	185 件
麻生球場※1	—	—
平岸庭球場	500 件	—
厚別公園	502 件	—
合計	1,328 件	185 件

※1 保全工事休館

イ 調査結果（回答数及び総数に対する割合）

設備・サービス満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1 利用時間帯(開館～閉館)の設定	578 38.2%	525 34.7%	293 19.4%	81 5.4%	28 1.9%	8 0.5%
2 設備・サービスに見合った利用料金	613 40.5%	361 23.9%	413 27.3%	110 7.3%	8 0.5%	8 0.5%
3 施設内の利用案内のわかりやすさ	588 38.9%	420 27.8%	477 31.5%	17 1.1%	2 0.1%	9 0.6%
4 ホームページのわかりやすさ、見やすさ	531 35.1%	393 26.0%	549 36.3%	20 1.3%	3 0.2%	17 1.1%
5 運動器具・用具の種類の豊富さ	611 40.4%	396 26.2%	477 31.5%	13 0.9%	3 0.2%	13 0.9%
6 運動器具・用具の数の豊富さ	616 40.7%	401 26.5%	468 30.9%	10 0.7%	4 0.3%	14 0.9%
7 運動器具・用具の手入れの行き届き具合	599 39.6%	500 33.0%	388 25.6%	12 0.8%	3 0.2%	11 0.7%
8 運動施設の照明の明るさ	539 35.6%	388 25.6%	383 25.3%	40 2.6%	14 0.9%	149 9.8%
9 運動施設の室温の快適さ	529 35.0%	381 25.2%	422 27.9%	18 1.2%	1 0.1%	162 10.7%
10 施設の全般的な清潔さ (トイレ・シャワー・更衣室)	473 31.3%	357 23.6%	581 38.4%	70 4.6%	14 0.9%	18 1.2%
11 トイレ設備の快適さ(洋式、洗浄便座等)	426 28.2%	359 23.7%	579 38.3%	120 7.9%	18 1.2%	11 0.7%
スタッフサービス満足度	大変よい	まあ良い	普通	あまり 良くない	悪い	回答なし
1 施設スタッフの対応の迅速さ	708 46.8%	549 36.3%	243 16.1%	1 0.1%	2 0.1%	10 0.7%
2 施設スタッフの対応の親切さ	746 49.3%	532 35.2%	222 14.7%	2 0.1%	1 0.1%	10 0.7%
3 施設スタッフのスポーツに関する専門知識	635 42.0%	546 36.1%	302 20.0%	4 0.3%	1 0.1%	25 1.7%
総合的満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1 本施設に対する総合的な満足度について	536 35.4%	644 42.6%	286 18.9%	16 1.1%	4 0.3%	27 1.8%

② 要求水準に対する結果

項目	満足度	件数	計算方法	要求水準
接遇満足度	99.7%	3,716	【スタッフサービス満足度】 『大変よい』 + 『まあ良い』	80.0%
		3,727	【スタッフサービス満足度】 『大変よい』 + 『まあ良い』 + 『あまり良くない』 + 『悪い』	
総合満足度	98.3%	1,180	【総合的満足度】 『とても満足』 + 『まあ満足』	80.0%
		1,200	【総合的満足度】 『とても満足』 + 『まあ満足』 + 『少し不満』 + 『不満』	

③ 要望等に対する改善

内 容	対応
テニスコートにクラックが目立ち危険	特に足がもつれる箇所やボールがイレギュラーするような大きなクラックについてはパテ等で埋め、不陸を整備した
夏は暑いのでエアコンをつけてほしい	札幌市に対して取付の要望をするとともに大型扇風機を設置した

2 施設・設備の維持管理に関する業務

(1) 防災業務

① 避難訓練実施状況

災害発生時において迅速に避難誘導対応ができるよう、各施設における消防計画に基づき、避難訓練を実施した。

施設名	実施日	参加者				人数
		正職員	契約職員	パートタイム職員	委託業者	
円山総合運動場	4月24日	9	1	0	0	10
	12月19日	10	1	0	0	11
麻生球場	4月14日	5	0	0	0	5
	11月9日	4	0	0	0	4
平岸庭球場	5月23日	4	0	3	0	7
	12月19日	4	0	3	0	7
厚別公園競技場	5月19日	4	2	4	0	10
	2月24日	7	2	4	0	13

(2) 事故対応に関する業務

事故防止及び事故や傷病発生時等の様々な想定のもとでの正しい対応方法をシミュレーションし、迅速な対応を行うための研修を行った。また、熱中症対策として、環境省の厚さ指数予測値を用いて、教室の休講基準を設けて受講者が安心して教室を受講できる環境を整えた。

施設名	実施日	内容	参加者			人数
			正職員	契約職員	パートタイム職員	
円山総合運動場	6月4日	災害時対応シミュレーション	8	1	0	9
麻生球場	5月26日	傷病者対応シミュレーション	4	0	0	4
平岸庭球場	4月24日	傷病者対応シミュレーション	4	0	2	6
厚別公園競技場	5月19日	傷病者対応シミュレーション	4	2	4	10

(3) 清掃業務

施設の快適な環境を保ち要求水準を保つため、札幌市入札参加資格者の中から建物清掃業を持つ業者に委託し、塵芥収集及び再生可能品については、指定する廃棄物運搬処理登録業者に委託し、運搬処理した。

(4) 警備業務

施設の保安管理のため札幌市入札参加資格者の中から警備業を持つ業者に委託し、機械警備による警備体制とした。

また、セキュリティ強化を目的として、麻生球場の職員通用口に暗証番号入力による入出管理とするための電気錠を設置と、現金管理のリスク軽減のための現金輸送警備を導入している。

(5) 設備維持管理及び保守点検

機械設備の良好な運転及び不良個所を早期に発見し、また関係法令で定められた法定点検を実施するため下記点検をメーカー等の専門業者に委託した。(事務局発注分)

No	名 称	業者名	円山	麻生	厚別公園
1	防災設備保守点検等業務	(株)フクリ企画サービス	○	○	○
2	電気保安業務	北海道でんき保安協会	○	○	○
3	自動ドア点検	フルテック(株)	○		
		ナブコシステム(株)			○
4	エレベーター保守点検	ダイコー(株)	○		
5	円山総合運動場自営構内交換電話保守点検	光英電気通信(株)	○		
6	円山総合運動場放送設備点検	野上技研工業(株)	○		
7	円山総合運動場給水設備保守点検業務	東亜工業(株)	○		
8	スコアボード装置保守点検業務	パナソニック EW エンジニアリング(株)	○	○	
9	札幌市円山競技場写真判定機保守点検業務	セイコータイムクリエーション(株)	○		
10	札幌市体育施設建築基準法点検	(株)ミスターブルー	○	○	○

(6) 設備運転管理業務

機械設備の運転状況の監視及び計器類の測定を一体管理するため、札幌市入札参加資格者の中から建物設備等保守管理業を持つ業者に委託した。

（７）修繕対応状況

施設機能の保持のために各施設において以下のとおり実施した。（保全に係る業務として発注したものを含む）

（税抜）

施設名	協定額（円）	実績額（円）
円山総合運動場	5,500,000	2,536,870
麻生球場		1,090,260
平岸庭球場		632,100
厚別公園		1,299,362
合計		5,558,592

３ 事業の計画及び実施に関する業務

（１）施設を戦略的に活用した事業

施設の特徴を活かし、指定管理施設において横断的かつ中長期的に事業展開することでトップアスリートを輩出する事業を行うとともに、トップアスリートを活用した事業を行うことで、地域スポーツの活性化・すそ野拡大につなげるといった好循環をつくるため、以下の事業を行った。

① さっぽろジュニアアスリートクラブハウスの設立

公共スポーツ施設の機能やスペースを最大限に活用し、次世代のトップアスリート輩出に向けた育成環境を長期的かつ飛躍的に向上させるとともに、市民が当事業への関心を高め、事業参加や施設利用を促進することを目的として、クラウドファンディングを活用し、令和７年度より、活動拠点であるスポーツ交流施設内にクラブハウスを設立した。

② 次世代トップアスリート輩出事業

スポーツ教室に参加する子どもたちやスポーツ少年団をはじめ地域で活動する子どもたちから、将来有望な子どもを見出す発掘事業と育成選手の候補生としてトレーニングを行う発掘プロジェクト、各競技種目の選手強化を行う育成事業を実施した。

ア さっぽろジュニアアスリート発掘事業

当協会の自主事業である多種目体験事業をはじめとする教室受講生や施設利用者、スポーツに関心を持つ小学生を対象としたスポーツ能力測定会を実施した。

【スポーツ能力測定会】

測定内容：30m スプリント、垂直飛びなど

年度	申込者	参加者	プロジェクト 選抜者
令和５年度	823 名	508 名	8 名
令和６年度	750 名	482 名	8 名
令和７年度	550 名	450 名	11 名

【協力団体】

（株）スポーツセンシング、北翔大学

イ さっぽろジュニアアスリート発掘プロジェクト

スポーツ能力測定会で優秀な成績を収めた子供たちを育成事業候補生として、子どもたちの適正を見出し、能力を伸ばすトレーニングを実施した。

【発掘プロジェクト生】

年度	参加者
令和5年度	27名
令和6年度	23名
令和7年度	22名

【事業内容】

内容		実施施設
発掘プロジェクト選考会		北ガスアリーナ札幌 46、東区体育館
トレーニング		スポーツ交流施設、月寒体育館 他
種目練習	カーリング	どうぎんカーリングスタジアム
	陸上	円山総合運動場、スポーツ交流施設
	バドミントン	東区体育館
	テニス	平岸庭球場
合同研修会		東区体育館
研修会	スポーツ栄養学	Zoom
	ハイパフォーマン ストレーニング	スポーツ交流施設
	面談	Zoom

【加盟競技団体実施体制】

札幌スケート連盟、札幌テニス協会、札幌カーリング協会

ウ さっぽろジュニアアスリート育成事業

加盟競技団体からの推薦を受けた選手たちに対し、オリンピックや実績のある指導者から継続的なトレーニングや強化合宿などを実施。国外・国内の大会で優秀な成績を収め、国際舞台で活躍できる選手育成を行った。

【育成事業の主な指導者】

内容	令和5年	令和6年	令和7年
育成選手	93名	97名	34名
強化合宿実施回数	24回	25回	20回
プロジェクトメンバー			
阿部 雅司（リレハンメル五輪ノルディック複合）	○	○	○
豊田 太郎（フリースタイル日本代表チーム トレーナー）	○	○	○
スノーボード			
中井 孝治（ソルトレーク五輪日本代表）	○	○	○
高橋 福樹（プロスノーボーダー）	○	○	○

内容	令和5年	令和6年	令和7年
松本 遥奈（平昌五輪日本代表）	○	○	○
スキージャンプ			
菅野 公則（札幌スキー連盟）	○	○	○
佐々木 真悟（札幌ジャンプスポーツ少年団）	○	○	—
カーリング			
石崎 琴美（ソルトレーク五輪日本代表）	○	○	○
松沢 美香（ソルトレーク五輪日本代表）	○	○	○
加藤 智（札幌カーリング協会）	○	○	○
フリースタイル			
工藤 哲史（国際スキー連盟 Technical Director）	○	○	○
伊藤 みき（トリノ、バンクーバー、ソチ五輪日本代表）	○	—	—
島谷 博幸（全日本スキー連盟 日本代表チームコーチ）	○	○	○
佐藤 史隆（札幌スキー連盟）	—	○	○
ノルディックコンバインド			
千葉 正人（全日本スキー連盟 U-20 アシスタントコーチ）	○	○	○
富井 彦（長野・ソルトレーク五輪日本代表）	○	○	—
陸上			
井上 智雄（札幌陸上競技協会）	○	○	—
仁井 有介（全日本実業団対抗陸上選手権大会 100m優勝）	○	○	—
バドミントン			
妹尾 正義（札幌地区バドミントン協会）	○	○	—
大島 健史（札幌地区バドミントン協会）	○	○	—
テニス			
黒田 裕太（札幌テニス協会）	○	○	—
千葉 政徳（札幌テニス協会）	○	○	—

【育成選手の主な成果】

年度	国内大会 入賞者	国際大会 入賞者	国内強化 指定選手
令和5年度	7名	9名	33名
令和6年度	13名	1名	33名
令和7年度	9名	0名	26名

※強化指定選手は卒業選手含む

【育成選手の競技成績】※令和7年度

スノーボード	
2026 ミラノ・コルティナオリンピック	
工藤 璃星 ※	5 位
山田 琉聖 ※	3 位（銅メダル）
スキージャンプ	
第 80 回国民スポーツ大会	
佐々木 星語	優勝
カーリング	
日本ジュニアカーリング選手権	
鈴木 琴音 田中 萌珈	優勝
中尾 美波 橋本 明奏里	

※育成事業卒業生

③ トップアスリート活用事業

トップアスリートと身近に触れ合う機会を設けることで、スポーツへの興味・関心を高めるきっかけとなる事業を実施した。

ア トップリーグチームと連携したアカデミー事業

団体名/種目	施設名	コース数／受講者数		
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
日本ハムファイターズ （野球）	手稲区体育館	1 コース 18 名	1 コース 20 名	1 コース 20 名
日本ハムファイターズ （フィジカルアカデミー）	北ガスアリーナ札幌 46	3 コース 35 名	3 コース 33 名	3 コース 36 名
レバンガ北海道 （バスケットボール）	手稲区体育館、清田区体育館温水プール、北ガスアリーナ札幌 46、西区体育館温水プール	8 コース 112 名	10 コース 199 名	11 コース 182 名
エスポラーダ北海道 （フットサル）	北ガスアリーナ札幌 46、南区体育館	2 コース 19 名	2 コース 24 名	2 コース 22 名
北海道コンサドーレ札幌 （サッカー）	手稲区体育館	2 コース 10 名	2 コース 9 名	2 コース 10 名
北海道コンサドーレ札幌 （バドミントン）	美香保体育館	—	1 コース 26 名	—
デンソーエアリービーズ （バレーボール）	中島体育センター	2 コース 33 名	2 コース 34 名	2 コース 37 名

イ 教室・イベント

イベント名/団体名	施設名	コース数／受講者数	
		令和 6 年度	令和 7 年度
かけっこ教室 (北風 沙織 氏)	東区体育館、豊平区体育館、南区体育館、西区体育館・温水プール、中島体育センター、清田区体育館・温水プール、手稲区体育館	7 コース 406 名	16 コース 449 名
NTT 東日本バドミントン部 教室 (NTT 東日本バドミントン部)	北区体育館	1 コース 64 名	—
アイスホッケー教室 (鈴木 雄大 氏)	星置スケート場	1 教室 14 名	8 教室 75 名
テニス教室 (森本 風咲 氏)	スポーツ交流施設	—	4 教室 46 名
SASPO EXPO～しゅくがつなぐ未来～トークセッション (阿部 雅司 氏、狩野 亮 氏、藤本 那菜 氏)	北区体育館	—	1 教室 40 名
プロスポネット SAPPORO チャレンジフェスタ (北海道日本ハムファイターズ、北海道コンサドーレ札幌、レバンガ北海道、エスポラーダ北海道、北海道イエロースターズ)	北区体育館、白石区体育館 (受託事業)	1 コース 156 名	1 コース 162 名

ウ 多種目体験教室

指導者名/種目	施設名	実施回数／受講者数		
		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
北風 沙織 氏 (かけっこ)	厚別区体育館、手稲区体育館、清田区体育館温水プール、中島体育センター	3 回 77 名	5 回 88 名	4 回 60 名
A-bank 北海道 (かけっこ)	豊平区体育館、西区体育館温水プール、白石区体育館、つどいむ	5 回 133 名	5 回 105 名	4 回 64 名
レバンガ北海道 (ミニバスケットボール)	北区体育館、東区体育館、白石区体育館、清田区体育館温水プール、南区体育館、北ガスアリーナ札幌 46	12 回 243 名	12 回 214 名	6 回 37 名
エスポラーダ北海道 (フットサル)	宮の沢屋内競技場、清田区体育館温水プール、豊平区体育館、南区体育館、中島体育センター	11 回 234 名	—	—

指導者名/種目	施設名	実施回数／受講者数		
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
サフィールヴァ北海道 (フットサル)	白石区体育館、南区体育館、宮の沢 屋内競技場、中島体育センター	—	9回 236名	14回 119名
日本ハムファイターズ (野球)	麻生球場、白石区体育館、円山総合 運動場	—	6回 175名	12回 124名
阿部 雅司 氏	D0! スポ KIDS 歩くスキー D0 スポ! シニア健康塾 オリンピ ックミュージアムツアー、歩くス キー	1回 19名	1回 14名	3回 40名

③ スポーツ活性化・すそ野拡大事業

一年を通じて幅広い世代とニーズに対応したスポーツ教室や体験会の実施に加え、施設が持つ機能を最大限に発揮した多目的体験事業によってスポーツの活性化・すそ野拡大を図った。

ア 事業実施数及び参加者数

施設名	一般事業		通年スクール型 事業		施設間 合同事業		大会		合計	
	事業	人数	事業	人数	事業	人数	事業	人数	事業	人数
円山総合運動場	19	237							19	237
麻生球場 ※										
平岸庭球場	5	36					12	142	17	178
厚別公園競技場 ※										
合 計	24	273					12	142	36	415

※ 工事休館のため、実績なし

イ スポーツ教室の指導員配置

卓球やバドミントンをはじめとする球技、スケート、格技系種目の初心者から上級者まで幅広いレベルにおけるスポーツ教室を実施するため、それぞれの種目における競技団体から推薦を受けた指導員を配置することで質の高いスポーツ教室を実施した。

【令和7年度実績】

競技団体名	事業数	指導員数
札幌卓球連盟	293	339
札幌地区バドミントン協会	199	255
北海道バスケットボール協会	55	94
札幌スケート連盟	33	78
札幌カーリング協会	20	26
札幌ボクシング協会	8	8
札幌バレーボール協会	12	16
札幌ハンドボール協会	7	34

競技団体名	事業数	指導員数
札幌弓道連盟	5	8
札幌ソフトバレーボール連盟	1	2
札幌アーチェリー協会	4	10
札幌ミニバレー協会	2	5
札幌レスリング協会	1	2
日本ラクロス協会	2	5
北海道ラグビーフットボール協会	1	2
北海道ドッジボール協会	1	2
北海道キンボールスポーツ連盟	1	2
札幌剣道連盟	1	2
札幌地区空手道連盟	1	2
合 計	647 事業 (全 6,397 事業中)	892 名

ウ 多種目体験事業の実施

α. D0! スポ KIDS (対象：小学1年生～小学3年生)

屋外競技場グループの施設のみならず、当協会が管理する他のグループも含めた複数の施設を会場とし、「打って」「踊って」「泳いで」「滑って」をテーマに、誰もが気軽に様々なスポーツを体験するとともに、各種目の魅力を知り、個人に合ったスポーツを始めるきっかけを提供する事業を実施した。

本事業の特徴である幅広い種目に対応した指導を実現するため、指導体制は当協会の加盟競技団体からの推薦指導員やプロスポーツ団体との関係により実施した。

コース名	実施期間	実施回数	受講者数	種目数
北コース	5月上旬～3月下旬	全 30 回	18 名	16
東コース			17 名	17
白石コース			11 名	17
豊平コース			12 名	17
厚別コース			13 名	16
清田コース			11 名	18
南コース			6 名	16
中央コース			14 名	18
手稲コース			22 名	18
西コース			24 名	19
合 計			148 名	

b. D0 スポ！シニア健康塾（対象：55 歳以上の方）

シニア向けの健康づくりに関する多様なプログラムを通じて、健康寿命を延ばし充実した生活が送れるよう、軽スポーツやフィットネス、文化教室など健康に関する様々なプログラムにより、健康に関する知識や実践力を身に付けるきっかけを提供する事業を実施した。

コース数	実施期間	実施回数	受講者数
中島コース	5月中旬～3月上旬	全 20 回	20 名

エ ウィンタースポーツ塾の実施

市内在住の小学1～6年生を対象に、幅広くウィンタースポーツに親しむきっかけをつくり、ウィンタースポーツ体験者が増加することを通じて、ウィンタースポーツ人口の裾野拡大を図ることを目的に実施しました。

令和7年度は、月寒体育館の名誉館長「藤本 那菜 氏」、オリンピックの「阿部 雅司 氏・原田 雅彦 氏」がゲストティーチャーとして昨年に引き続き指導した。

実施期間		会 場	種 目	参加者数
夏 季	7月下旬 (4日間)	月寒体育館	フィギュアスケート	210 人
			アイスホッケー	104 人
			ショートトラック (スピードスケート)	91 人
		どうぎんカーリングスタジアム	カーリング	213 人
小 計				618 人
冬 季	1月上旬 (5日間)	どうぎんカーリングスタジアム	カーリング	200 人
		月寒体育館	フィギュアスケート (スケート入門)	146 人
			ショートトラック (スピードスケート)	55 人
			アイスホッケー	92 人
		藤野野外スポーツ交流施設	スノーボード	127 人
		宮の森ジャンプ競技場	スキージャンプ	98 人
			クロスカントリースキー	93 人
		小 計		
合 計				1,429 人

(2) 市民サービス向上

① 受講料のWEB 決済の導入

スポーツ教室の受講料支払方法は、納入手続きのための来館が不要となり、受付窓口の混雑緩和につなげることを目的に、全施設においてWEB 決済（クレジットカード決済・コンビニ決済）を導入している。

第1期 (3～5月)	第2期 (6～8月)	第3期 (9～11月)	第4期 (12～R8.3月)	平均
71.7%	64.5%	70.7%	63.0%	67.5%

② 企業や福利共済団体と連携したスポーツ教室の受講料助成制度の導入

多くの方に当協会が開催している教室を知っていただき、施設の利用促進につなげるため、企業や福利共済団体と連携し、スポーツ教室の受講料や体験受講料の助成制度を継続して活用した。

【実施内容】（協会全体）

団体名	実施期間	内 容	件数	助成金額
さぼーとさっぽろ (札幌市中小企業共済センター)	R7年4月～ R8年3月	教室受講料 400 円助成	787 件	314,800 円
JAF（日本自動車連盟）		教室無料体験	248 件	124,000 円

③ 供用時間の拡大の実績

ア 競技大会開催のための供用時間の拡大

大会等の開催においては、事前設営に時間を要する場合があるため、開館時間の繰り上げや前日準備での閉館時間の繰り下げなど競技団体のニーズに柔軟に対応することで、競技団体をサポートするとともに、他の利用者が最大限利用できるような供用時間を拡大した。

イ 供用期間の拡大

競技団体からの要望による供用期間外での利用や雪解け状況などに応じて供用期間の前倒し、日没時間に応じた供用終了記時期の延長を実施した。

④ 用具の貸し出し

施設名	項目	貸出用具
円山総合運動場	一般開放（陸上）	ストップウォッチ・メジャー他
	一般開放（スケートリンク）	ヘルメット
厚別公園競技場	一般開放（陸上）	ストップウォッチ・メジャー他

⑤ スポーツの日無料開放実績

10 月第 2 月曜日の「スポーツの日」には施設の特徴を生かした種目を設定し、スポーツへの参加機会の拡大を図ることを目的に無料開放を実施した。

開放形態	対象施設	利用種目	利用人数
専用利用	円山総合運動場	ソフトテニス	400 名
	平岸庭球場	テニス、ソフトテニス	468 名

⑥ その他利用者サービス向上につながる取組

利用者の利便性向上や運動しやすい環境作りのために、各施設で下記を取り組んだ。

施設名	内容
平岸庭球場	営業時間中に日が暮れることがあるため、日の入り時間を案内ボードに掲出
	夏場の熱中症対策で屋外にミストシャワーを設置

(3) 障がい者スポーツの普及

① パラスポーツ体験事業の開催

身近にパラスポーツを感じていただき、障がいのある方が「する」きっかけとなる他、障がいのない方が「知る」きっかけとなる事業を協会管理施設で実施した。

事業名	体験種目	体験者数
区体育館等における障がい者スポーツ体験会	ボッチャ・フライングディスク・ブラインドサッカー・ローラーシットスキー・クロリティ・ピームライフル・車いすバスケット・車いすラグビー・みんなの遊び場・チアダンス・ゴールボール・デフバドミントン	835 名
シットスキー・バイスキー体験会	シットスキー・バイスキー	シットスキー 11 名 バイスキー 12 名
冬季パラスポーツ体験会	パラアイスホッケー・シットスキー・車いすカーリング・	パラアイスホッケー 56 名 シットスキー 158 名 車いすカーリング 56 名

② スポーツイベントや商業施設でのパラスポーツ体験会の運営

協会が持つパラスポーツ体験会の事業運営ノウハウを活用し、当協会が主催する札幌国際スキーマラソン大会や商業施設などで行われるイベントにおいて事業運営や運営協力をした。

事業名	実施回数	体験者数
札幌ウェルネスイベント	8 回	1,635 名
ウインタースポーツフェスティバル	2 回	146 名
さっぽろスノースポーツパーク	2 回	422 名

4 施設の利用に関する業務

(1) 施設利用者数

施設名	個人利用	専用利用	合計
円山総合運動場	23,682	232,721	256,403
野球場	—	97,619	97,619
陸上競技場	21,042	82,241	103,283
庭球場	—	52,531	52,531
スケート場	2,640	330	2,970
麻生球場※	—	—	—
野球場	—	—	—
庭球場	—	—	—
平岸庭球場	—	13,459	13,459
厚別公園	13,843	14,584	0
主競技場※	—	—	0
補助競技場	13,843	14,584	28,427
トレーニングルーム※	—	—	0
合計	37,525	260,764	298,289
(前年度)	22,657	296,144	318,801

※ 保全工事のため、休館

(2) 種目別利用実績

種目	人数(人)	種目	人数(人)
サッカー	12,742	太極拳	492
その他	34	野球	25,984
その他ダンスフィットネス	256	陸上	91,722
その他球技	2,371	観客	106,637
ソフトテニス	40,029	アイスホッケー	230
テニス	13,459	スケート	2,640
ピラティス	442		
ヨガ	841	総 計	
会議	410		298,289

■種目補足

種目	補足
その他	記録会、運動会 他
その他ダンスフィットネス	リンパデトックスストレッチ 他
その他球技	ラクロス、アメリカンフットボール 他

5 自主事業の実施状況

(1) 新たな自主事業の実績

① 新規教室事業

なし

② 大会・イベント

施設	事業名	概要
平岸庭球場	平岸テニス トーナメント	16歳以上（学生を除く）を対象に、テニスの普及振興、教室受講者の練習の成果を発揮する機会を提供することを目的に女子ダブルス、ミックスダブルス、男子シングルス、男女別団体戦を実施した。

様式1 令和7年度 屋外競技場施設グループ収支決算書(総括表)

単位:円
税込

1 収入

項目		予算額	決算額	摘要
指定管理業務	指定管理費	300,319,000	337,342,651	
	利用料金収入	35,765,000	33,583,220	
	雑収入	-	757	
	その他収入	-	-	
	指定管理収入小計 (A)	336,084,000	370,926,628	
自主事業収入 (B)		4,909,000	3,498,374	
受託事業収入 (C)		-	-	
収入計 (A)+(B)+(C)		340,993,000	374,425,002	

2 支出

大項目	中項目	小項目	予算額	決算額	摘要
指定管理業務	管理費	人件費	8,251,000	8,310,415	
		物件費	1,295,000	1,302,306	
		小計	9,546,000	9,612,721	
	事業費	人件費	180,932,000	181,053,175	
		物件費	180,772,000	172,221,747	
		小計	361,704,000	353,274,922	
	指定管理支出小計 (D)		371,250,000	362,887,643	
自主事業	管理費	人件費	202,000	113,629	
		物件費	30,000	17,808	
		小計	232,000	131,437	
	事業費	人件費	5,433,000	2,437,103	
		物件費	3,206,000	2,377,887	
		小計	8,639,000	4,814,990	
	自主事業支出小計 (E)		8,871,000	4,946,427	
受託事業	管理費	人件費	-	-	
		物件費	-	-	
		小計	-	-	
	事業費	人件費	-	-	
		物件費	-	-	
		小計	-	-	
	受託事業支出小計 (F)		-	-	
支出計 (D)+(E)+(F)			380,121,000	367,834,070	

3 収支

項目	予算額	決算額	備考
指定管理業務収支差 (A)-(D)	-35,166,000	8,038,985	
自主事業収支差 (B)-(E)	-3,962,000	-1,448,053	
受託事業収支差 (C)-(F)	-	-	
施設収支合計	-39,128,000	6,590,932	

自主事業等による利益還元			
法人税等 (法人税、住民税及び事業税)	44,000	50,000	法人税

注)

1 施設において自主事業として実施する、札幌市その他の機関や団体からの受託事業の実施を予定している場合には、当該受託事業をその他の自主事業と区分して記載してください。(様式2以下についても同様です。)

2 収入の表は、様式2に基づき作成してください。なお、行が足りない場合は、適宜追加してください。

3 支出の表は、様式3に基づき作成してください。

4 収支の表の法人税等欄の額が確定していない場合は、予想される税金の額を記載してください。

様式2 令和7年度 屋外競技場施設グループ収支決算書(収入)

1.利用料金収入

単位:円
「税込」

施設名	料金区分	予算額	備考
円山総合運動場	個人利用	2,278,320	
	専用利用	17,061,870	
	計	19,340,190	
麻生球場	個人利用	-	個人利用なし
	専用利用	-	専用利用なし
	計	-	
厚別公園	個人利用	1,257,480	
	専用利用	1,369,100	
	計	2,626,580	
平岸庭球場	個人利用	-	個人利用なし
	専用利用	11,616,450	
	計	11,616,450	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
総計		33,583,220	

注) 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。

2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)

2.指定管理業務の事業収入、自主事業収入、受託事業収入

単位:円
「税込」

項目	事業名	決算額	摘要
指定管理業務	指定管理費	337,342,651	
	雑収入	757	
	その他収入	-	照明車両(厚別公園)など
	指定管理業務事業収入計	337,343,408	
自主事業	スポーツ教室事業	3,076,516	
	物品販売等事業	421,858	
	イベント事業	-	厚別
	広告収入	-	厚別
	繰入金収入	-	厚別
	その他収入	-	
	自主事業収入計	3,498,374	
受託事業	健康・スポーツ行事受託事業	-	
		-	
		-	
	受託事業収入計	-	
事業収入計		340,841,782	

注) 1 項目毎に、事業単位で記載してください。

2 行が足りない場合は、適宜追加してください。

3 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)

4 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、摘要欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。

5 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載し、摘要欄には委託元名(予定)を記載してください。

様式3 令和7年度 屋外競技場施設グループ収支決算額(支出)

単位:円

「税込」

項目	科目	指定管理業務		自主事業		受託事業	
		管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費
人件費	給料手当	7,051,994	148,553,311	96,423	2,002,490	-	-
	臨時雇賃金	-	5,192,346	-	61,394	-	-
	法定福利費	1,173,650	23,696,226	16,047	321,600	-	-
	福利厚生費	84,771	3,611,292	1,159	51,619	-	-
	人件費計	8,310,415	181,053,175	113,629	2,437,103	-	-
物件費	仕入高	-	-	-	-	-	-
	報酬	65,411	1,954,104	894	917,008	-	-
	教育研修費	-	545,903	-	-	-	-
	報償費	-	-	-	129,236	-	-
	会議費	2,200	-	30	-	-	-
	交際費	146,938	-	2,009	297	-	-
	旅費交通費	41,504	644,711	567	393	-	-
	通信運搬費	12,326	1,663,306	169	9,834	-	-
	減価償却費	-	9,487,413	-	47,207	-	-
	消耗什器備品費	-	1,058,187	-	-	-	-
	消耗品費	21,720	14,695,869	297	513,215	-	-
	修繕費	-	5,871,906	-	218	-	-
	工事請負費	-	-	-	-	-	-
	印刷製本費	16,647	15,348	228	31,806	-	-
	燃料費	-	1,023,718	-	503	-	-
	光熱水費	-	24,103,992	-	-	-	-
	賃借料	1,101	5,510,358	15	21,973	-	-
	保険料	20,375	1,819,401	279	18,547	-	-
	諸謝金	556,265	433,481	7,606	25,411	-	-
	広告宣伝費	221,441	137,353	3,028	5,522	-	-
	租税公課	108,621	491,719	1,485	16,296	-	-
	負担金	56,804	-	777	-	-	-
	支払寄付金	-	-	-	-	-	-
	委託費	26,107	80,253,930	357	362,890	-	-
	支払給付金	-	-	-	-	-	-
	支払利息	-	1,029,402	-	171	-	-
	支払助成金	-	-	-	-	-	-
	支払手数料	2,094	165,161	29	59,472	-	-
	雑費	2,752	51,829	38	16	-	-
	その他(消費税納付)	-	21,264,656	-	217,872	-	-
	物件費計	1,302,306	172,221,747	17,808	2,377,887	-	-
支出計		9,612,721	353,274,922	131,437	4,814,990	-	-

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 管理費、事業費を区分する際の考え方は次のとおりとします。
 - ・管理費:施設における事業を管理するために経常的に要する費用。管理部門の費用など。
 - ・事業費:施設における事業の目的のために直接要する費用で管理費以外のもの。
- 4 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載してください。
- 5 自主事業、受託事業において事業数が複数の場合、各事業の合計額を記載してください。

様式5 令和7年度収支決算書(支出)の内訳(物件費)

単位:円
「税込」

1 指定管理業務

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	65,411	1,954,104	・管理費～本部経費按分(9.97%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.79%)
教育研修費	-	545,903	・事業費～本部経費按分(9.79%)
報償費	-	-	
会議費	2,200	-	・管理費～本部経費按分(9.79%)
交際費	146,938	-	・管理費～本部経費按分(9.79%)
旅費交通費	41,504	644,711	・管理費～本部経費按分(9.97%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.79%)
通信運搬費	12,326	1,663,306	・管理費～本部経費按分(9.97%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.79%)
減価償却費	-	9,487,413	・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
消耗什器備品費	-	1,058,187	・事業費～本部経費按分(9.79%)
消耗品費	21,720	14,695,869	・管理費～本部経費按分(9.97%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.79%)
修繕費	-	5,871,906	・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.79%)
工事請負費	-	-	
印刷製本費	16,647	15,348	・管理費～本部経費按分(9.79%) ・事業費～本部経費按分(9.79%)
燃料費	-	1,023,718	・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.79%)
光熱水費	-	24,103,992	・事業費～施設経費
賃借料	1,101	5,510,358	・管理費～本部経費按分(9.97%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.79%)
保険料	20,375	1,819,401	・管理費～本部経費按分(9.97%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.79%)
諸謝金	556,265	433,481	・管理費～本部経費按分(9.97%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.79%)
広告宣伝費	221,441	137,353	・管理費～本部経費按分(9.79%) ・事業費～本部経費按分(9.79%)

租税公課	108,621	491,719	・管理費～本部経費按分(9.97%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.79%)
負担金	56,804	－	・管理費～本部経費按分(9.79%)
支払寄付金	－	－	
委託費	26,107	80,253,930	・管理費～本部経費按分(9.97%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.79%)
支払給付金	－	－	
支払利息	－	1,029,402	・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.79%)
支払助成金	－	－	
支払手数料	2,094	165,161	・管理費～本部経費按分(9.97%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.79%)
雑費	2,752	51,829	・管理費～本部経費按分(9.97%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.79%)
その他	－	21,264,656	消費税納付
計	1,302,306	172,221,747	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

単位:円
「税込」

2 自主事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	894	917,008	・管理費～本部経費按分(0.79%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.79%)
教育研修費	-	-	
報償費	-	129,236	・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.79%)
会議費	30	-	・管理費～本部経費按分(0.79%)
交際費	2,009	297	・管理費～本部経費按分(0.79%) ・事業費～本部経費按分(0.79%)
旅費交通費	567	393	・管理費～本部経費按分(0.79%) ・事業費～本部経費按分(0.79%)
通信運搬費	169	9,834	・管理費～本部経費按分(0.79%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.79%)
減価償却費	-	47,207	・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.79%)
消耗什器備品費	-	-	
消耗品費	297	513,215	・管理費～本部経費按分(0.79%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.79%)
修繕費	-	218	・事業費～本部経費按分(0.79%)
工事請負費	-	-	
印刷製本費	228	31,806	・管理費～本部経費按分(0.79%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.79%)
燃料費	-	503	・事業費～本部経費按分(0.79%)
光熱水費	-	-	
賃借料	15	21,973	・管理費～本部経費按分(0.79%) ・事業費～本部経費按分(0.79%)
保険料	279	18,547	・管理費～本部経費按分(0.79%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.79%)
諸謝金	7,606	25,411	・管理費～本部経費按分(0.79%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.79%)
広告宣伝費	3,028	5,522	・管理費～本部経費按分(0.79%) ・事業費～本部経費按分(0.79%)

租税公課	1,485	16,296	・管理費～本部経費按分(0.79%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.79%)
負担金	777	-	・管理費～本部経費按分(0.79%)
支払寄付金	-	-	
委託費	357	362,890	・管理費～本部経費按分(0.79%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.79%)
支払給付金	-	-	
支払利息	-	171	・事業費～本部経費按分(0.79%)
支払助成金	-	-	
支払手数料	29	59,472	・管理費～本部経費按分(0.79%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(0.79%)
雑費	38	16	・管理費～本部経費按分(0.79%) ・事業費～本部経費按分(0.79%)
その他	-	217,872	消費税納付
計	17,808	2,377,887	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。